

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

おおい町未来創生戦略推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

福井県大飯郡おおい町

3 地域再生計画の区域

福井県大飯郡おおい町の全域

4 地域再生計画の目標

本町における人口は、1955年の12,301人をピークに減少しており、住民基本台帳によると2023年には7,906人まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、2030年には6,467人、2040年に5,355人、2060年には3,455人となる見込みである。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14歳）は1990年の1,860人をピークに減少し、2023年には1,067人となる一方、老年人口（65歳以上）は1990年の1,751人から2023年には2,583人と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も1990年の6,987人をピークに減少傾向にあり、2023年には4,256人となっている。

本町の自然動態をみると、出生数は1984年に138人であったものが減少し、2021年には69人に減少している。その一方で、死亡数は100人前後で増減を繰り返しながら推移し、2021年には136人となっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲67人（過去最大の自然減）となっている。

社会動態をみると、2004年の▲209人（過去最大の社会減）からは増減を繰り返しながらも改善傾向がみられ、一旦、2018年に39人の社会増となったものの、原子力発電所に関連した建設業や電気・ガス・熱供給・水道業が中心となっている本町の産業構造には偏りがあり、また、高等教育機関が町内にないことで、大

学進学に伴い県外へ流出した若者が、そのまま進学先の地域で就職し、本町に戻ってこないといった状況が続いていることから、2021年には▲26人と再度減少に転じている。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、担い手不足による地域行事や地域活動の衰退、維持管理が困難となった土地や物件の増加による防犯・防災面への悪影響、商業施設や企業の廃業・撤退による地域経済の衰退等といった課題が懸念される。

これらの課題に対応するため、第2子以降の保育料無償化や高校生世代までの医療費助成、妊婦や子育て世代への心身のケアや育児サポート、子育て世代にターゲットを絞ったイベントの開催など、本町ならではの子育て環境に磨きをかけ、自然増につなげる。

また、農林水産業への支援や本町の特性を活かした企業誘致による雇用の創出、戦略的なPRによる移住の促進、快適な住環境の整備、ふるさと意識を醸成するための体験・交流活動の充実等、地域の魅力を向上していくことで、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を戦略に掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標1 子育て家族を応援！地域の宝を育む戦略！
- ・基本目標2 若者に“しごと”を創り出す！雇用創出戦略！
- ・基本目標3 「若さ」集結！みなぎる活力創生戦略！
- ・基本目標4 活力あふれる暮らしの創造！生活向上戦略！
- ・基本目標5 おおいの魅力と情報発信強化戦略！

【数値目標】

5-2の①に掲げる事業	KPI	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	出生数	149人	325人	基本目標1
	子育て家庭の転入世帯数	29世帯	155世帯	

イ	事業展開による雇用の確保件数	25件	40件	基本目標 2
ウ	若者の提案によるまちづくり事業の実施数	7事業	16事業	基本目標 3
	協創で取り組むまちづくり活動団体数	12団体	15団体	
エ	住宅取得等に係る助成件数	131件	150件	基本目標 4
	健康寿命	男79.47歳	男79.20歳	
		女84.05歳	女85.10歳	
オ	観光客入込数	年間55万人	年間145万人	基本目標 5
	おおいサポーター登録数	79人	300人	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

おおい町未来創生戦略推進事業

ア 子育て家族を応援！地域の宝を育む戦略！事業

イ 若者に“しごと”を創り出す！雇用創出戦略！事業

ウ 「若さ」集結！みなぎる活力創生戦略！事業

エ 活力あふれる暮らしの創造！生活向上戦略！事業

オ おおいの魅力と情報発信強化戦略！事業

② 事業の内容

ア 子育て家族を応援！地域の宝を育む戦略！事業

本町ならではの充実した子育て環境に磨きをかけながら、子どもとそ

の家族、それを支える地域が輝けるような取組を展開する事業

【具体的な事業】

- ・子育て世代に優しい町PR事業
- ・保育料負担軽減事業
- ・にこにこ赤ちゃん応援事業
- ・子育て支援医療費助成事業
- ・妊婦等医療費助成事業
- ・高等学校等通学費支援事業
- ・進学サポート事業
- ・不妊治療費助成事業 等

イ 若者に“しごと”を創り出す！雇用創出戦略！事業

本町の恵まれた地域資源を活用しながら、若者に的を絞ったしごとの創出や産業振興を推進することにより、町の活力のさらなる向上を図る事業

【具体的な事業】

- ・一次産業スタート支援事業
- ・「お〜い★さかな君」発掘・育成事業
- ・特産品開発・販売促進支援事業
- ・起業促進支援事業
- ・チャレンジショップ整備事業
- ・道の駅うみんぴあ大飯賑わい創出・ブランド力推進事業
- ・産業団地造成事業 等

ウ 「若さ」集結！みなぎる活力創生戦略！事業

学生や町出身者との積極的な交流を図る等、本町の活力創生とともに、関係人口の増加に取り組む事業

【具体的な事業】

- ・おおい若者まちづくり塾開催事業
- ・まちづくり政策コンテスト開催事業
- ・地域おこし協力隊支援事業
- ・ふるさと体験事業

- ・一次産業体験事業
- ・スポーツ・教育合宿推進事業
- ・若者出会い交流応援事業
- ・まちづくり団体・集落ぐるみチャレンジ応援事業 等

エ 活力あふれる暮らしの創造！生活向上戦略！事業

移住希望者や住宅取得希望者の負担や不安の軽減に向けた取組を展開する等、移住・定住の促進につなげ、本町の恵まれた自然環境での快適な住環境の整備・向上に努める事業

【具体的事業】

- ・おおいの空き家は良い空き家！どんどん使って！事業
- ・住宅取得等支援事業
- ・宅地造成事業
- ・健康づくり事業
- ・生涯学習推進事業
- ・Wi-Fi環境整備事業
- ・広域連携の推進 等

オ おおいの魅力と情報発信強化戦略！事業

本町のあらゆる魅力をすくいあげ、ターゲットを絞った戦略的なPRに取り組みながら、さらに町のことを深く知ってもらえるような情報基盤の整備に取り組む事業

【具体的な事業】

- ・おおい町戦略的PR事業
- ・観光情報PR事業
- ・いきいきホームページ事業
- ・おおいサポーター登録・情報発信事業
- ・ふるさと納税推進事業 等

※なお、詳細は第2次おおい町未来創生戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

100,000 千円（2022 年度～2024 年度累計）

⑤ **事業の評価の方法（P D C A サイクル）**

毎年度 8 月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式 W E B サイト上で公表する。

⑥ **事業実施期間**

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで